

“新しい農芸への挑戦を加速化しよう”

・目指せ Next Stage!!”

農芸高校は令和2年度より学科改編を行い、3学科体制となりました。
新コースを設置し、新しい教育課程での学習が始まっています。

新しい3つの学科

農業生産科・園芸技術科・環境創造科

全コースリニューアル

これからの農業を目指す人材の育成にシフト

専門学習の充実

農産物の加工や食品分野など6次産業化の取り組み
農業のグローバル化への対応
農業技術の情報化

専門性の深化

京都府立大学 生命環境学部との連携
府内関係機関・企業と連携

(京都府農林水産部経営支援・担い手育成課、南丹広域振興局、
株式会社虎屋、京都市豆腐揚げ商組合他)



京都府立大学 生命環境学部
との連携協定締結



NNAP
京都府南丹広域振興局連携事業



農と里を支える担い手育成事業講演会
(府農林水産部経営支援・担い手育成課連携事業)

本校は、新しい学科・コースがスタートし2年目となります。
来年の完成年度に向け、今年は学科改編のねらいである農業の
「6次産業化」、「スマート農業」、「グローバル化」や大学
等との連携による学びなど、新たな挑戦を加速化させる年です。

また、アフターコロナ時代を見据えると、感染収束後はいわ
ゆる「新しい生活様式」とともに、安心・安全な食料生産と自
然環境の保全に寄与する農業と農業教育に注目が集まると言わ
れています。

中学生の皆さん、動植物と自然環境を学びの対象とする体系
的・探求的な農業専門教育によって、人としての幅を広げ、農
業・関連産業の将来の担い手や地域社会の発展に寄与する社会
人となるための高校生活を農芸高校でチャレンジしてみませ
んか。是非、皆さんの入学を待っています。

校長 長谷川清隆

ACCESS (Agricultural Course-Centered Educational Smart System)

1年生の9月までの農業学習は、農業の基礎である植物の栽培管理を学びます。また、8つの専門コースについてのガイダンス・体験実習も行い、専門コースを決定します。10月からは、専門コースに分かれてコース学習の基礎を学びます。

農業学科群

5月

コース説明会

保護者説明会

6月

コース体験 1

コース体験 2

7月

コース登録

9月

コース決定

10月

コース学習開始



前半は耕耘・播種・施肥・灌水・薬剤散布などの栽培技術と作物生理の基礎を学びます。また、調査、記録、レポート作成など研究活動の基礎や農業学習の進め方も学びます。



作物

動物資源

畜産流通

野菜

草花

生物工学

造園

農業土木

10月からは、3年生までの専門コースでの学習や研究活動、進路希望を見通した、基礎的な技術や知識を学びます。資格取得や校外との連携学習にも取り組み、3年生ではこれまでの卒業生よりも、より高い級位や難易度の高い研究に取り組み、進路に繋がるように計画的に学習を深めます。



作物コース

農業の専門学習では「コメ、ムギ、イモ、マメ」など、主食や加工原材料となる農作物のことを「作物」といいます。農業生産の基本である作物の栽培管理技術を学んでいます。企業連携では和菓子の原料となる白小豆の栽培や、大豆栽培から豆腐の加工まで挑戦します。また、生産工程管理（GAP）や特別栽培を実践し、環境負荷の少ない持続可能な作物生産を学びます。



研究課題

- ・「受け継げたんぼアート！」
～ゆきあそび、べにあそびの導入～
- ・京都府産豆腐加工用ダイズの特産品化を目指して
～大豆 100 粒運動 for high school プロジェクト～
(京都府豆腐油揚商工組合との連携事業)
- ・南丹市での白小豆栽培の試み
～播種時期の検討と倒伏防止対策～
- ・高温障害による白未熟米発生に関するイネ品種比較

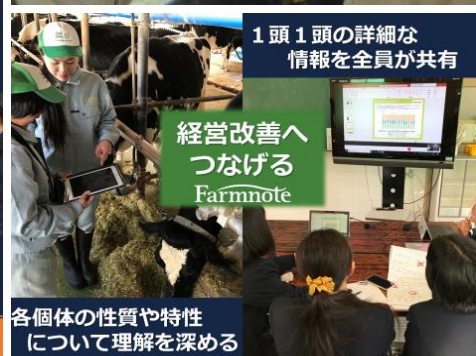


3年
小寺 義紀
(南丹市立園部中学校 出身)

コースでは、様々な品種のお米や露地野菜を栽培しています。その中で多くの農業機械の操作方法や栽培方法を学ぶことができます。実習では夏の暑い日や冬の寒い日でも実習をします。つらいときもあります。しかし、それ以上にやりがいや達成感を味わうことができます。私はそこから農業の大切さを学べました。「雨にも負けず、風にも負けず」の精神で頑張っているコースです。農業の基礎から発展的なことまで学べるのが特徴です。

動物資源コース

動物資源コースでは、生まれたての子牛が立派な搾乳牛となり、安心・安全なミルクが提供できるようになるまでを、学びます。成長過程での牛の体の変化や、生育段階に応じた飼育方法、病気やケガの予防など、ミルクを多く出してくれる牛に成長させるために必要なことを、教室や牛舎で学習していきます。また、人工知能や ICT 機器などを活用したスマート農業にも取り組み、100 年先の京都にも酪農が続いていくように、活動していきます。



研究課題

連携活動

- ・農芸ミルクを用いた、ヨーグルトとアイスクリームの作成・販売
【京都府立大学・京都府立須知高等学校】
- ・新しい農業の未来への挑戦
IT 機器・人工知能・データ管理アプリを活用し、スマート農業を利用した新しい酪農経営方法の構築
【京都府畜産課・畜産センター・南丹家畜保健所・NTT ドコモ】
- ・酪農教育ファーム活動
【幼稚園・保育園・小中学校など】



3 年
宗川 さくら
(亀岡市立南桑中学校 出身)

コースでは、主に乳牛の飼養管理を行っています。掃除や給餌、搾乳などと実際に体を動かし学びます。

牛乳は、仔牛を産んだお母さん牛からのみつかります。スーパーに行けば当たり前のように並んでいる食材、しかし決して当たり前のことではありません。コースでは、生命の尊さを実感する機会がとてたくさんあります。生と死に遭遇する機会もあります。畜産という仕事について深く学ぶことがこのコースのよい点だと思います。

畜産流通コース

畜産流通コースは、肉用牛、肉用豚、採卵鶏など、食肉となる家畜の飼育管理や、卵肉加工について学びます。資質の優れた畜産物を生産するとともに、安心安全につながる衛生管理など、畜産物の「食」に関する様々な学習を行います。経営技法やマーケティング活動などを身につけ、京のこだわり畜産物生産農場として、多くの人に愛される農芸高校オリジナル畜産物のブランド化を進めます。



研究課題

～和牛生産～ 10年後の農芸高校を見据えて
 ・高品質牛肉の生産（A5の12）を目指して
 ・京都肉特選牛の生産技術の確立
 ・和牛甲子園出場と最優秀を目指した取り組み

～鶏卵生産～
 ・「農場 HACCP 認証農場」に向けた取り組み
 ・安心安全で美味しい鶏卵の生産



3年

松田 拓郎

（京都市立洛南中学校 出身）

コースでは、和牛やニワトリ、豚の特徴や飼育方法について学びます。実習ではそれらについて実践的に学ぶことができます。ニワトリにどんな餌を与えると卵の色が変わるのか、和牛の哺乳や肥育などほかにも色々なことをします。とてもやりがいがあり、授業の雰囲気のよい楽しいコースだと思います。

野菜コース

野菜コースは国内の農業高校のなかでも、早くからグローバル化に対応したコースです。農作業の安全に関わる国際基準 GLOBAL G.A.P.の認証を平成 29 年から 4 年間連続で取得し、京都府のモデル農場となっています。また、6 次産業化の取り組みとして、野菜の加工品を企業連携にて開発し、販売してきました。コースでは養液栽培によるトマト、メロンの高い生産技術を学びます。



研究課題

- ・グローバル GAP 継続認証を目指して
- ・トマト多段取り栽培方法の検討について

開発商品

- ・瓶詰めトマトソース「環実」
- ・瓶詰めバジルソース「瑠清」 京懐石 雅 と共同開発
- ・メロンジェラート
- ・トマトジェラート プレマルシェ ジェラテリアと共同開発



3 年

杉 結希人

(京都市立向島中学校 出身)

現 京都市立向島秀蓮小中学校

野菜コースでは、トマトやメロン、野菜苗など様々な野菜を育てています。自分たちで育てたトマトやメロンを使い、トマトソースやメロンジェラートに加工する実習などを行っています。

このコースに入って、人と農業のつながりや自分たちで加工する楽しさを学びました。少しでもやってみたいと思った人や興味のある人は是非オープンスクールに来てください。

草花コース

草花コースは鉢花や花苗の栽培、切り花の利用を学びます。生産する草花は、花や葉の美しさだけでなく、株がしっかりした健康な苗であることが特徴です。植物のことを学び、栽培する環境をコントロールすることで高い栽培技術の習得を目指します。また、多肉植物、観葉植物の栽培や利用について学び、この学習を国家資格「3級園芸装飾技能士」取得につなげます。スマート農業対応温室を新設した草花コースは、新時代の草花栽培に挑戦します。



研究課題

- ・琉球石灰岩の園芸利用に関する研究
- ・遮光がハオルシアの生育に及ぼす影響について
- ・植物の魅力を活かした活動について

社会活動

- ・亀岡まるごとガーデンミュージアム構想
「亀岡いきいきガーデン」プロジェクトメンバー
- ・特別養護老人ホーム 長生園 花壇整備
- ・森の自然こども園東本梅 交流活動



3年

平林 希美

(京都市立高雄中学校 出身)

現 京都市立双ヶ丘中学校

コースでは、最新鋭の温室で、シクラメンを中心に鉢花の栽培、多肉・観葉植物の栽培を学び、「3級園芸装飾技能士」取得を目指します。草花の栽培管理を行うだけでなく、花壇整備や「亀岡いきいきガーデン」に参加など学校外での活動もあります。

学校では学ぶことができないことを学校外で学ぶことができるのも魅力の一つだと思います。

生物工学コース

生物工学コースは、バイオテクノロジーを使い、生物の育成や保護につなげる学習を行います。例えば、絶滅に瀕した植物や動物の生態調査、組織培養、遺伝子解析などの研究や、食品に利用できる微生物を探索、培養し、その能力を調査して食品製造につなげる研究を行っています。バイオテクノロジーの基礎となる生物や化学の学習にも取り組み、研究で培った技術や知識を大学進学などの進路につなげます。



研究課題

- ・アサザ (*Nymphaea peltata*) 節間無菌培養で発生する細菌類の同定および抑制
- ・様々な花卉や果実からの酵母菌の単離及び発酵試験
- ・カヤネズミ (*Micromys minutus*) の生態と分布の調査
- ・ミズニラ (*Isoetes Japonica*) の DNA による個体多様性の確認と自生環境の調査
- ・南丹市、亀岡市に自生する (*Utricularia vulgaris*) の葉緑体 DNA 上 matK、rbcL を用いた DNA バーコーディングと、PCR 増幅物の塩基配列を用いた多様性解析



3年

伊藤 光希

(京都市立修学院中学校 出身)

生物工学コースは、バイオテクノロジーを利用した生物の保存・増殖を主な活動としています。2年生からは、テーマを自分で決めて研究を行います。植物、動物、微生物と幅広い生物を対象としています。

組織培養はもちろん、PCRやシーケンスなどの遺伝子工学、微生物の同定法など高度な技術や専門的な知識を学ぶことができ、大学進学も目指せます。

造園コース

造園コースは作庭に求められる、石や樹木などの材料の知識、工法、デザインや図面の描き方、造園の歴史など、造園についての全てを網羅して学びます。授業で学ぶ知識や技術を造園技能士や造園施工管理技士などの国家資格取得につなげます。また、造園業をはじめとするものづくりの分野への進路も開けます。作庭に関わるコンテストや競技会に出品・出場し成果を挙げています。これらの実績は大学進学にも生かされます。



研究課題

- ・10坪プロジェクト庭園 ～そうだ、琵琶湖へ行こう～
- ・緑化推進プロジェクト 僕たちの発見
～郵便局から緑の風をお送りします～

作庭実績

- ・園部郵便局、京都・畑河、ききょうの里、園部高校付属中学校
- ・STIHLの森育樹祭記念庭園、特別養護老人ホーム友愛園、
- ・ラポール八木、旧府立婦人教育会館など



3年

宮尾 永

(亀岡市立東輝中学校 出身)

コースでは、資格取得のための勉強や庭造りに取り組みます。

2年生は、3級造園技能検定と3坪庭園に取り組みます。3級造園技能検定では造園の基本的な知識や技術を学びます。3坪庭園では自分たちで1から考えた庭を造ります。

3年生は、10坪庭園を造ります。10坪庭園は2年生で学んだことを生かしみんなで案を出し合って造ります。造園コースのよいところは、しんどくてもやり続ければ、完成したときにすごく達成感が得られるところです。

農業土木コース

農業土木とは農業生産の基盤となる「田・畑・農道・水路・堰堤(ダム)」の整備を行うため、水や土の動きを制御するための土木工学技術です。コースでは測量・製図・設計・施工の全てを実際に行います。校内には、生徒が施工した舗装や擁壁があり 30 年以上も学校を守っています。また、本校では関係団体や企業と連携して、技術向上・資格取得を進め、技術者養成に積極的に取り組んでいます。



研究課題

・骨材置き場の改修工事、暗渠排水施工 など

連携団体

- ・京都府南丹広域振興局
- ・農業農村アプレントシスシッププログラム (NNAP)～ナナップ
- ・関西鉄筋工業協同組合 鉄筋施工(組立) 技能士資格講座



3年

曾川 夢陽

(南丹市立園部中学校 出身)

農業土木コースでは、校内の環境整備に取り組んだり、専門的な資格の勉強をしたりします。他にも学校内だけでなく、校外で学習する機会もあります。

授業でも実際の現場のような実習体験ができ、コースの仲間たちと協力しながら、取り組んでいます。私は、農業土木コースに入ってよかったと思っています。農業土木コースの学習は、社会で役に立つスキルが身につきます。他の高校では、学べない魅力的な学習ができます。

教育課程と進路指導

農業学科群 1 年次

1 年次	農業学科群	国語総合 (3)	地理 A (2)	数学 I (3)	化学基礎 (2)	生物基礎 (2)	体育 (3)	保健 (1)	英語コミュニケーション (3)	家庭基礎 (2)	農業と環境 (2)	農業情報処理 (2)	総合実習 (4)	ホームルーム (1)
------	-------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-----------	-----------	--------------------	-------------	--------------	---------------	-------------	---------------

農業生産科 作物 動物資源 畜産流通

2 年次	発展系	国語総合 (2)	世界史 A (2)	数学 II (4)	物理基礎 (2) 地学基礎	生物 (2)	体育 (2)	保健 (1)	英語 II コミュニケーション (4)	作物 (3) 畜産(乳牛) (3) 畜産(肉牛) (3)	栽培環境 (2) 繁殖生理 (2) 食品流通 (2)	課題研究 (2) 課題研究 (2) 課題研究 (2)	総合実習 (3) 総合実習 (3) 総合実習 (3)	ホームルーム (1)
	一般系	国語総合 (2)	世界史 A (2)	数学 II (2)	物理基礎 (2) 地学基礎	生物 (2) 化学	体育 (2)	保健 (1)	英語 II コミュニケーション (2)	植物バイオテクノロジー (2) 家畜衛生 (2) 動物バイオテクノロジー (2) 農業経営 (2)	農業機械 (2) 畜産(乳牛) (3) 畜産(肉牛) (3)	栽培環境 (2) 繁殖生理 (2) 食品流通 (2)	課題研究 (2) 課題研究 (2) 課題研究 (2)	総合実習 (3) 総合実習 (3) 総合実習 (3)
3 年次	発展系	現代文 A (3)	現代社会 (2)	数学 A (2)	生物 (2)	体育 (2)	音楽 I (2) 美術 I	英語表現 I (2)	数学 B (2)	英語会話 (2)	作物 (4) 畜産(乳牛) (4) 畜産(肉牛) (4)	課題研究 (3) 課題研究 (3) 課題研究 (3)	総合実習 (3) 総合実習 (3) 総合実習 (3)	ホームルーム (1)
	一般系	現代文 A (3)	現代社会 (2)	数学 II (2)	生物 (2) 化学	体育 (2)	音楽 I (2) 美術 I	英語 II コミュニケーション (2)	農業経営 (2) 農業機械 (2)	食品製造 (2) 食品製造 (2)	作物 (4) 畜産(乳牛) (4) 畜産(肉牛) (4)	課題研究 (3) 課題研究 (3) 課題研究 (3)	総合実習 (3) 総合実習 (3) 総合実習 (3)	

園芸技術科 野菜 草花 生物学

2 年 次	発展系	国語総合 (2)	世界史A (2)	数学Ⅱ (4)	物理基礎 (2)	生物 (2)	体 育 (2)	保 健 (1)	ケ ー ミ ュ ニ シ ョ ン Ⅱ (4)	野菜 (3)	栽培環境 (2)	課題研究 (2)	総合実習 (3)	ホ ー ム ル ーム			
					地学基礎 (2)					草花 (3)	栽培環境 (2)	課題研究 (2)	総合実習 (3)				
	一般系	国語総合 (2)	世界史A (2)	数学Ⅱ (2)	物理基礎 (2)	生物 (2)	体 育 (2)	保 健 (1)		ケ ー ミ ュ ニ シ ョ ン Ⅱ (2)	食品流通 (2)	ラ グ リ フ ィ ン (2)	野菜 (3)		栽培環境 (2)	課題研究 (2)	総合実習 (3)
					地学基礎 (2)	化学 (2)					ガーデニング (2)		草花 (3)		栽培環境 (2)	課題研究 (2)	総合実習 (3)
										植物 バイオテクノロジー (2)	微生物利用 (2)	課題研究 (2)	総合実習 (3)	(1)			
3 年 次	発展系	現代文A (3)	現代社会 (2)	数学A (2)	生 物 (2)	体 育 (2)	音楽Ⅰ (2)	英 語 表 現 Ⅰ (2)	数 学 B (2)	英 語 会 話 (2)	野菜 (4)	課題研究 (3)	総合実習 (3)	ホ ー ム ル ーム			
							美術Ⅰ (2)				草花 (4)	課題研究 (3)	総合実習 (3)				
	一般系	現代文A (3)	現代社会 (2)	数学Ⅱ (2)	生物 (2)	体 育 (2)	音楽Ⅰ (2)	ケ ー ミ ュ ニ シ ョ ン Ⅱ (2)	農業情報 処理 (2)	農 業 経 営 (2)	野菜 (4)	課題研究 (3)	総合実習 (3)				
					化学 (2)		美術Ⅰ (2)		果樹 (2)		食品製造 (2)	草花 (4)	課題研究 (3)		総合実習 (3)		
											植物/バイオテクノロジー (4)	課題研究 (3)	総合実習 (3)	(1)			

環境創造科 造園 農業土木

2 年 次	発展系	国語総合	世界史 A	数学Ⅱ	物理基礎	生 物	体 育	保 健	英語Ⅱ コミュニケーション	造園材料	造園技術	造園設計	造園計画	総合実習	ホーム ルー ム		
		(2)	(2)	(4)	(2)					(2)	(2)	(1)	(4)	(2)		(2)	(2)
	一般系	国語総合	世界史 A	数学Ⅱ	物理基礎	生物	体 育	保 健	英語Ⅱ コミュニケーション	ガーデニング	測量	造園材料	造園技術	造園設計		造園計画	総合実習
		(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(1)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)		(2)	(2)
3 年 次	発展系	現代文 A	現代社会	数学 A	生 物	体 育	音楽Ⅰ	英語表現Ⅰ	数学 B	英語会話	造園技術	造園計画	課題研究	総合実習	ホーム ルー ム		
		(3)	(3)	(2)	(2)	(2)	(2)		(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(4)		(2)	
	一般系	現代文 A	現代社会	数学Ⅱ	生物	体 育	音楽Ⅰ	英語Ⅱ コミュニケーション	測量	CAD	造園技術	造園計画	課題研究	総合実習			
		(3)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(4)	(2)			

目標の明確化

基礎力養成

合格力涵養

生徒密着型
進路指導

1年生

進路指導ガイダンス(発展系・一般系選択のメリット)

コース・系選択説明会

基礎力診断テスト

コース学習・学力補習開始

学習合宿

基礎力診断テスト

卒業生講話「先輩の話を聞く」

希望進路別 校内説明会

コース決定や発展／一般系の決定、学力補習などを組み合わせ、キャリアの基盤を形成する1年です。

2年生

基礎力診断テスト

学習合宿(夏・冬)

希望進路別 校内説明会

「農と里を支える支援事業」講演会

基礎力診断テスト

公務員 web 講座

卒業生講話「先輩の話を聞く」

進路講演会

希望進路を明確化し、実現に向けた基礎力を形成します。

3年生

一般常識テスト

進学模試

模擬面接指導

学習合宿

チューター制直前指導

大学入試共通テスト模試

進路目標達成へ

自己推薦型入試や総合選抜型入試への対応も、学力入試に向けた対応も個々の進路に応じたオーダーメイドの対策を行います。

令和2年度卒業生 進路実績

進 学(抜粋)

国公立大学	京都教育大学（教育学部）、三重大学（生物資源学部）、京都府立大学（生命環境学部）
私立大学	東京農業大学（農学部）（生物生産学部）（地域環境科学部）、龍谷大学（農学部《2名》）、酪農学園大学（農食環境学群《5名》）、京都先端科学大学（バイオ環境学部《2名》）、南九州大学（環境園芸学部《2名》）、明治国際医療大学（保健医療学部《2名》）、花園大学（文学部）、京都文教大学（臨床心理学部《2名》）、京都精華大学（メディア表現学部）、京都芸術大学（芸術学部）、高松大学（経営学部）、流通科学大学（商学部）
短期大学	西日本短期大学《2名》
専門学校	公立南丹看護専門学校（京都中部総合医療センター看護専門学校）《2名》

就 職(抜粋)

公務員など	京都府職員（農業）、 京都府職員（学校事務）、 自衛隊
一般企業	山崎製パン株式会社《2名》、株式会社湖池屋《2名》、雪印メグミルク株式会社、ダイハツ工業株式会社、日本写真印刷コミュニケーションズ株式会社、ロームメカテック株式会社、ニチコン亀岡株式会社、ユニチカ株式会社宇治事業所、株式会社ダイゾーエアゾール事業部京都工場、共栄樹脂株式会社、株式会社京都協同管理《2名》、株式会社キセキ関西中部、京都食肉市場株式会社、寺尾道路株式会社



京都教育大学
教育学部
井澤 悠午 さん
(宇治市立東宇治中学校出身)

造園コースに所属し、専門的な技術、知識を学びました。私は庭師を志望し入学しました。高校では技能五輪やものづくり競技大会などたくさんの大会に出場しました。大会に関して技術指導からメンタルサポートまで、サポートしていただきました。そのような経験から内向的な中学までの自分から外向的な自分になることができ、今では中学では考えてもいなかった教員という職業を目指しています。農芸高校は、農業を通して、予測不可能な新しい自分に出会えるところです。是非選択肢の一つにしてみてください。



三重大学
生物資源学部
中出 真尋 さん
(向日市立寺戸中学校出身)

農芸高校は自然豊かな良い学校です。明確な目標や挑戦する心を持っていれば普通の高校では体験できない様々な体験ができます。私の高校生活は挨拶や身だしなみなど基本的なことの意識を変えていくところから始まりました。真面目に毎日を積み重ねていけば自然といろんな話が自分のところにやってきます。それらのことに臆せず挑戦することで自分の描いた目標に近づけたと思っています。もしこの高校に入学するのなら前向きな心構えで毎日を過ごせばきっと目標に近づいていけると思います



京都府立大学
農学生命科学部
梶川 奈望 さん
(亀岡市立亀岡中学校出身)

私が農芸高校に入学を決めたのはオープンスクールに訪れたときで、半ば直感で決めました。一番の思い出は専門部での活動です。放課後や休日に一日中実験したりと、充実した時間を過ごせました。3年間はあっという間のことでしたが、農芸高校での多くの経験を通して人として成長できたと思います。
勉強のことでお悩みの中学生の方は、それよりもどんな高校生活を送りたいか、高校生活中の野望で頭をいっぱいにしてください。そっちの方が面接で役に立ちます。実のある高校生活を送れることを願っています



京都府職員
中丹東農業改良普及センター
岩佐 侑 さん
(八幡市立男山第二中学校出身)

農業分野の勉強を頑張りました。農芸高校では毎日専門分野の授業があり、畜産や土木、造園と様々な分野を勉強することができ、おかげで仕事では大いに役に立っています。
全ての先生が生徒の進路実現に向けてとても親身になってくれます。例えば私が面接練習をした際に、2週間毎日練習に付き合ってもらったり、校長先生と練習したりなど、本当に学校全体で支えてくれるそんな学校です。

船南寮ってどんなところ？

第一船南寮



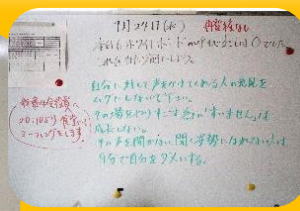
第二船南寮



1年生男子が全員入寮する第一船南寮と2、3年生男子の希望者が入寮する第二船南寮があります。定員はどちらも80名程度で、第2船南寮への入寮には入寮審査を受けなければなりません。



舎室の定員は4名、学期ごとに部屋替えがあります。舎室には、学習机4台、2段ベッド2台、個人ロッカー4つが備えつけられています。



玄関にはホワイトボードが設置されており、寮生への連絡に使われます。各階には廊下に面して舎室が並んでおり、トイレと洗面所も各階にあります。

第一船南寮洗濯室



第二船南寮浴室



入浴時間は17:00~20:00まで。食事の時間を除いて自由に入れます。洗濯も自由にできますが、学習時間や就寝時間の洗濯は禁止されています。



食事は食堂で取ります。調理は業者委託で、管理栄養士が献立をつくりま



20:15~22:00までは学習時間です。各教科からの学習課題が出ますので、これに取り組むことで学習習慣が身につく、学力向上が図れます。また、寮には先生方も泊まりますので勉強を教えてください。

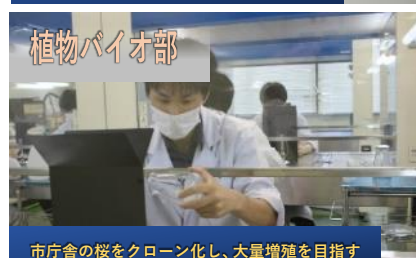


1年生 寮生活の日課

6:20	起床
6:40	点呼・朝礼
7:05~	清掃
7:20~	朝食
8:25	登校完了
17:00~20:00	入浴
18:30~	夕食
20:15~22:00	学習時間
22:20	点呼
22:30	消灯



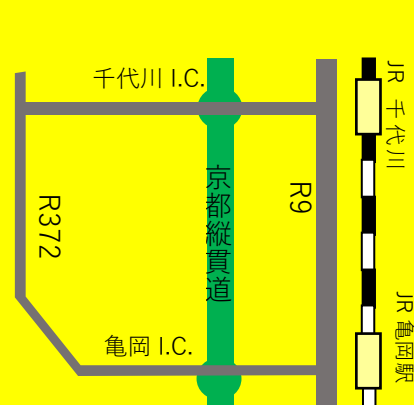
農芸部活動



こ
こ
農芸からはじまる
新しい未来
わたし



JR 亀岡駅から京阪京都交通バスで 40 分
JR 園部駅から京阪京都交通バスで 30 分
京都縦貫道 千代川 I.C. から車で 15 分



京都府立農芸高等学校

南丹市園部町南大谷 TEL 0771-65-0013 FAX 0771-65-0006